

保全の取組を実施するために参考となる文献・資料

株式会社アミタ持続可能経済研究所 2011

「生きもの田んぼ&生きもの畑を育む実践アイデア手帖ー考え、行動する農家と地域の方々へ」

<http://aise.jp/2012/bd_agri/data/>

江崎保男・田中哲夫 編 1998

『水辺環境の保全ー生物群集の視点からー』朝倉書店

魚類学雑誌 2007～

「シリーズ：日本の希少魚類の現状と課題」

<http://www.fish-isj.jp/iin/nature/article/fish_series.html>

高橋清孝 編 2009

「田園の魚をとりもどせ！」恒星社厚生閣

中村太士編（川那部浩哉・水野信彦監修） 2013

『河川生態学』講談社

長田芳和・細谷和海 編（日本魚類学会監修） 1997

『日本の希少淡水魚の現状と系統保存ーよみがえれ日本産淡水魚』緑書房

夏原由博 編 2015

『にぎやかな田んぼーイナゴが跳ね、鳥は舞い、魚の泳ぐ小宇宙』京都通信社

日本魚類学会 2005

「生物多様性の保全をめざした魚類の放流ガイドライン」

<<http://www.fish-isj.jp/info/050406.html>>

水谷正一・森淳 編 2009

『春の小川の淡水魚 その生息場と保全』株式会社学報社

水谷正一 編 2007

『水田生態工学入門』社団法人農山漁村文化協会

森誠一監修・編 1998

「魚から見た水環境ー復元生態学に向けて／河川編ー」信山社サイテック

森誠一 編 1999

「淡水生物の保全生態学ー復元生態学に向けてー」信山社サイテック

森誠一・片野修 編 2005

『希少淡水魚の現在と未来ー積極的保全のシナリオー』信山社

環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室 編 2014

『レッドデータブック 2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物ー 4 汽水・淡水魚類』

株式会社ぎょうせい

環境省 2014

「絶滅のおそれのある野生生物種の保全戦略」

<<http://www.env.go.jp/nature/kisho/hozen/senryaku.html>>

環境省・農林水産省・国土交通省 2015

「外来種被害防止行動計画～生物多様性条約・愛知目標の達成に向けて～」

<<http://www.env.go.jp/nature/intro/loutline/actionplan.html>>

国土交通省河川局 2007

「魚がのぼりやすい川づくりの手引き」

<http://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/kankyo/kankyousakana_tebiki/>

多自然川づくり研究会 2011

「多自然川づくりポイントブックⅢ 中小河川に関する河道計画の技術基準；解説 川の営みを活かした川づくり ～河道計画の基本から水際部の設計まで～」 公益財団法人日本河川協会

農林水産省 2010

「生きものマークガイドブック」

<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/s_ikimono/guidebook/>

農林水産省 2012

「農村の生物多様性把握・保全マニュアル」

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/k_hozen/manual.html>

農林水産省農村振興局農村政策部農村環境課 2015

「水田魚道づくりのすすめ～生きものを育む水田を見つめなおす～」

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/gyodou.html>

文化庁文化財部記念物課 2015

「文化的景観保護ハンドブック」

文化庁ホームページ

「文化的景観」

<<http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/keikan/>>